

対象校No.

注4

学校コード F123310106693

注3

設置年度 令和 7年度

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

**届出**

注2

名古屋外国語大学 現代国際学部 グローバル共生学科

**【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書**  
(改正後大学設置基準適用)

学校法人中西学園  
令和7年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 法人事務局総務部企画調査課

職名・氏名

電話番号 0561-75-1713

(夜間) 0561-75-1713

e-mail kikaku\_gr@nakanishi.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に  
( )書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学の設置の場合：「〇〇大学」

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、  
当該番号を記載してください。

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/mext\\_01087.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html)

4 対象校No.については、「【別紙】令和7年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、  
該当番号を記載してください。

# 目次

現代国際学部

<グローバル共生学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	16
4. 既設大学等の状況	17
5. 教育研究実施組織の状況	18
6. 附帯事項等に対する履行状況等	33
7. その他全般的事項	34

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人中西学園

## (2) 大学名

名古屋外国語大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒470-0197

愛知県日進市岩崎町竹ノ山57番地

(注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。

・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(ナカニシ カツヒコ) 中西 克彦 (平成12年4月)		
学長	(カメヤマ イクオ) 亀山 郁夫 (平成25年4月)		
学部長	(オクダ タカオ) 奥田 隆男 (平成29年4月)		
学科長等	(オノ ノブカツ) 小野 展克 (令和7年4月)		

(注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を

( )書きで記入してください。

(例) 令和6年度に報告する内容 → (6)

令和7年度に報告する内容 → (7)

・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。

・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
  - ・様式は、令和2年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和7年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
  - ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「留学」の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生を記載してください。
  - ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
現代国際学部 グローバル共生学科 学士（グローバル共生）	文学関係	4年	85人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	340人	-	

- (注) 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
  - ・「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）又は（その2の2））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
  - ・学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。）

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		春季入学以外の 学期区分について	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]				
志願者数	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	677 [-]			
受験者数	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	642 [-]			
合格者数	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	290 [-]			
B 入学者数	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	99 [-]			
入学定員超過率 B/A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.16			

- (注) 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
  - ・（ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなど、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・転入学生は記入しないでください。
  - ・[ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期は「-」を記入してください。
  - ・「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
  - ・報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、下欄に、入学時期と入学定員の内訳（予定を含む）を記載してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「-」を選択。）
  - ・「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和8年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
  - ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項より修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
  - ・「(5) - ② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「4 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	99	-	
	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	
	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	
2 年次			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	
			( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	
3 年次					-	-	-	-	-	-	-	-	
					[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	
					( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	
4 年次							-	-	-	-	-	-	
							[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	
							( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	99	-	
	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	
	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	

(注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ [ ]内には、**留学生の状況**について、**内数**で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ ( )内には、**留年者の状況**について、**内数**で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ **編入学生や転入学生も含めて**記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期 (春季入学以外の学期区分を設けている場合) に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
- ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和2年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
令和3年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
令和4年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
令和5年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
令和6年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
			令和6年度	- 人	- 人	
令和7年度	99 人	0 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
			令和7年度	0 人	0 人	
合計		0 人		0 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)  
 ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。  
 ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。  
 ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生、転科生も含めて記入してください。  
 ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「修学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例)・修学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和7年度】

$$\frac{\text{令和7年度の退学者数(a)}}{\text{令和7年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{99} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<現代国際学部 グローバル共生学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の基幹教員等(補助手)
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	Academic Skills I	1前	○	2			2	1				
	Academic Skills II	1後	○	2			2	1	1			
	小計(2科目)	—		4	0	0	2	3	1	0	0	0
ICTプログラム	情報リテラシー	1前	○	2								1
	データサイエンスA	1後			2							5
	情報システム基礎	1後			2							3
	Webデザイン	2前・後			2							2
	プログラミング言語	2前・後			2							1
	データサイエンスB	2前・後			2							1
	小計(6科目)	—		2	10	0	0	0	0	0	0	10
英語基幹プログラム	Power-up Tutorial1	1前		1					1			
	Power-up Tutorial2	1後		1					1			
	Listening Comprehension1	1前		1								2
	Listening Comprehension2	1後		1								2
	Core English1	1前		2					2			
	Core English2	1後		2					2			
	TTI	2:3:4前・後		1								1
	小計(7科目)	—		8	1	0	0	0	3	0	0	3
全学共通基幹科目 複言語プログラム	ドイツ語A-1(初級)	1前			1							2
	ドイツ語A-2(初級)	1後			1							2
	ドイツ語B-1(初級)	1前			1							1
	ドイツ語B-2(初級)	1後			1							1
	ドイツ語A-3(中級)	2前			1							1
	ドイツ語A-4(中級)	2後			1							1
	ドイツ語B-3(中級)	2前			1							2
	ドイツ語B-4(中級)	2後			1							2
	ドイツ語A-5(上級)	3前			2							1
	ドイツ語A-6(上級)	3後			2							1
	ドイツ語B-5(上級)	3前			2							1
	ドイツ語B-6(上級)	3後			2							1
	フランス語A-1(初級)	1前			1							4
	フランス語A-2(初級)	1後			1							4
	フランス語B-1(初級)	1前			1							5
	フランス語B-2(初級)	1後			1							5
	フランス語A-3(中級)	2前			1							2
	フランス語A-4(中級)	2後			1							2
	フランス語B-3(中級)	2前			1							1
	フランス語B-4(中級)	2後			1							1
	フランス語A-5(上級)	3前			2							1
	フランス語A-6(上級)	3後			2							1
	フランス語B-5(上級)	3前			2							1
	フランス語B-6(上級)	3後			2							1
	イタリア語A-1(初級)	1前			1							2
	イタリア語A-2(初級)	1後			1							2
	イタリア語B-1(初級)	1前			1							2
	イタリア語B-2(初級)	1後			1							2
	イタリア語A-3(中級)	2前			1							2
	イタリア語A-4(中級)	2後			1							2
	イタリア語B-3(中級)	2前			1							2
	イタリア語B-4(中級)	2後			1							2
	イタリア語A-5(上級)	3前			2							1
	イタリア語A-6(上級)	3後			2							1
	イタリア語B-5(上級)	3前			2							1
	イタリア語B-6(上級)	3後			2							1
	スペイン語A-1(初級)	1前			1							1
	スペイン語A-2(初級)	1後			1							1
	スペイン語B-1(初級)	1前			1		1					1
	スペイン語B-2(初級)	1後			1		1					1
	スペイン語A-3(中級)	2前			1							1
	スペイン語A-4(中級)	2後			1							1
	スペイン語B-3(中級)	2前			1							1
	スペイン語B-4(中級)	2後			1							1
	スペイン語A-5(上級)	3前			2							1
	スペイン語A-6(上級)	3後			2							1
	スペイン語B-5(上級)	3前			2							1
	スペイン語B-6(上級)	3後			2							1

【令和7年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の基幹教員等(補助手)
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	Academic Skills I	1前	○	2					3			
	Academic Skills II	1後	○	2				2	1			
	小計(2科目)	—		4	0	0	3	2	1	0	0	0
ICTプログラム	情報リテラシー	1前	○	2								2
	データサイエンスA	1後			2							5
	情報システム基礎	1後			2							3
	Webデザイン	2前・後			2							2
	プログラミング言語	2前・後			2							1
	データサイエンスB	2前・後			2							1
	小計(6科目)	—		2	10	0	0	0	0	0	0	10
英語基幹プログラム	Power-up Tutorial1	1前		1					1			
	Power-up Tutorial2	1後		1					1			
	Listening Comprehension1	1前		1								2
	Listening Comprehension2	1後		1								2
	Core English1	1前		2					1			
	Core English2	1後		2					1			
	TTI	2:3:4前・後		1								1
	小計(7科目)	—		8	1	0	1	1	0	0	0	3
全学共通基幹科目 複言語プログラム	ドイツ語A-1(初級)	1前			1							2
	ドイツ語A-2(初級)	1後			1							2
	ドイツ語B-1(初級)	1前			1							1
	ドイツ語B-2(初級)	1後			1							1
	ドイツ語A-3(中級)	2前			1							1
	ドイツ語A-4(中級)	2後			1							1
	ドイツ語B-3(中級)	2前			1							2
	ドイツ語B-4(中級)	2後			1							2
	ドイツ語A-5(上級)	3前			2							1
	ドイツ語A-6(上級)	3後			2							1
	ドイツ語B-5(上級)	3前			2							1
	ドイツ語B-6(上級)	3後			2							1
	フランス語A-1(初級)	1前			1							4
	フランス語A-2(初級)	1後			1							4
	フランス語B-1(初級)	1前			1							5
	フランス語B-2(初級)	1後			1							5
	フランス語A-3(中級)	2前			1							2
	フランス語A-4(中級)	2後			1							2
	フランス語B-3(中級)	2前			1							1
	フランス語B-4(中級)	2後			1							1
	フランス語A-5(上級)	3前			2							1
	フランス語A-6(上級)	3後			2							1
	フランス語B-5(上級)	3前			2							1
	フランス語B-6(上級)	3後			2							1
	イタリア語A-1(初級)	1前			1							2
	イタリア語A-2(初級)	1後			1							2
	イタリア語B-1(初級)	1前			1							2
	イタリア語B-2(初級)	1後			1							2
	イタリア語A-3(中級)	2前			1							2
	イタリア語A-4(中級)	2後			1							2
	イタリア語B-3(中級)	2前			1							2
	イタリア語B-4(中級)	2後			1							2
	イタリア語A-5(上級)	3前			2							1
	イタリア語A-6(上級)	3後			2							1
	イタリア語B-5(上級)	3前			2							1
	イタリア語B-6(上級)	3後			2							1
	スペイン語A-1(初級)	1前			1							1
	スペイン語A-2(初級)	1後			1							2
	スペイン語B-1(初級)	1前			1		1					1
	スペイン語B-2(初級)	1後			1		1					1
	スペイン語A-3(中級)	2前			1							1
	スペイン語A-4(中級)	2後			1							1
	スペイン語B-3(中級)	2前			1							1
	スペイン語B-4(中級)	2後			1							1
	スペイン語A-5(上級)	3前			2							1
	スペイン語A-6(上級)	3後			2							1
	スペイン語B-5(上級)	3前			2							1
	スペイン語B-6(上級)	3後			2							1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の基幹教員(1助手以下)
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通基幹科目	複言語プログラム	ポルトガル語A-1 (初級)		1	1							1
		ポルトガル語A-2 (初級)		1	1							1
		ポルトガル語B-1 (初級)		1	1							1
		ポルトガル語B-2 (初級)		1	1							1
		ポルトガル語A-3 (中級)		2	2							1
		ポルトガル語A-4 (中級)		2	2							1
		ポルトガル語B-3 (中級)		2	2							1
		ポルトガル語B-4 (中級)		2	2		1					1
		ポルトガル語A-5 (上級)		3	3							1
		ポルトガル語A-6 (上級)		3	3							1
		ポルトガル語B-5 (上級)		3	3							1
		ポルトガル語B-6 (上級)		3	3							1
		ロシア語A-1 (初級)		1	1							1
		ロシア語A-2 (初級)		1	1							1
		ロシア語B-1 (初級)		1	1							1
		ロシア語B-2 (初級)		1	1							1
		ロシア語A-3 (中級)		2	2							1
		ロシア語A-4 (中級)		2	2							1
		ロシア語B-3 (中級)		2	2							1
		ロシア語B-4 (中級)		2	2			1				1
		ロシア語A-5 (上級)		3	3							1
		ロシア語A-6 (上級)		3	3							1
		ロシア語B-5 (上級)		3	3							1
		ロシア語B-6 (上級)		3	3							1
		中国語A-1 (初級)		1	1							1
		中国語A-2 (初級)		1	1							1
		中国語B-1 (初級)		1	1							1
		中国語B-2 (初級)		1	1							1
		中国語A-3 (中級)		2	2							1
		中国語A-4 (中級)		2	2							1
		中国語B-3 (中級)		2	2							1
		中国語B-4 (中級)		2	2							1
		中国語A-5 (上級)		3	3							2
		中国語A-6 (上級)		3	3							2
		中国語B-5 (上級)		3	3							3
		中国語B-6 (上級)		3	3							3
		韓国語A-1 (初級)		1	1							5
		韓国語A-2 (初級)		1	1							5
		韓国語B-1 (初級)		1	1							5
		韓国語B-2 (初級)		1	1							5
		韓国語A-3 (中級)		2	2							1
		韓国語A-4 (中級)		2	2							1
		韓国語B-3 (中級)		2	2							1
		韓国語B-4 (中級)		2	2							1
		韓国語A-5 (上級)		3	3							2
		韓国語A-6 (上級)		3	3							2
		韓国語B-5 (上級)		3	3							3
		韓国語B-6 (上級)		3	3							3
インドネシア語A-1 (初級)		1	1							1		
インドネシア語A-2 (初級)		1	1							1		
インドネシア語B-1 (初級)		1	1							2		
インドネシア語B-2 (初級)		1	1							2		
インドネシア語A-3 (中級)		2	2							1		
インドネシア語A-4 (中級)		2	2							1		
インドネシア語B-3 (中級)		2	2							1		
インドネシア語B-4 (中級)		2	2							1		
インドネシア語A-5 (上級)		3	3							1		
インドネシア語A-6 (上級)		3	3							1		
インドネシア語B-5 (上級)		3	3							2		
インドネシア語B-6 (上級)		3	3							2		
アラビア語A-1 (初級)		1	1							1		
アラビア語A-2 (初級)		1	1							1		
アラビア語B-1 (初級)		1	1							1		
アラビア語B-2 (初級)		1	1							1		
アラビア語A-3 (中級)		2	2							1		
アラビア語A-4 (中級)		2	2							1		
アラビア語B-3 (中級)		2	2							1		
アラビア語B-4 (中級)		2	2							1		
アラビア語A-5 (上級)		3	3							2		
アラビア語A-6 (上級)		3	3							2		
アラビア語B-5 (上級)		3	3							2		
アラビア語B-6 (上級)		3	3							2		
タイ語A-1 (初級)		1	1							1		
タイ語A-2 (初級)		1	1							1		
タイ語B-1 (初級)		1	1							1		
タイ語B-2 (初級)		1	1							1		
タイ語A-3 (中級)		2	2							1		
タイ語A-4 (中級)		2	2							1		
全学共通基幹科目	複言語プログラム	ポルトガル語A-1 (初級)		1	1							1
		ポルトガル語A-2 (初級)		1	1							1
		ポルトガル語B-1 (初級)		1	1							1
		ポルトガル語B-2 (初級)		1	1							1
		ポルトガル語A-3 (中級)		2	2							1
		ポルトガル語A-4 (中級)		2	2							1
		ポルトガル語B-3 (中級)		2	2							1
		ポルトガル語B-4 (中級)		2	2							1
		ポルトガル語A-5 (上級)		3	3							1
		ポルトガル語A-6 (上級)		3	3							1
		ポルトガル語B-5 (上級)		3	3							1
		ポルトガル語B-6 (上級)		3	3							1
		ロシア語A-1 (初級)		1	1							1
		ロシア語A-2 (初級)		1	1							1
		ロシア語B-1 (初級)		1	1							1
		ロシア語B-2 (初級)		1	1							1
		ロシア語A-3 (中級)		2	2							1
		ロシア語A-4 (中級)		2	2							1
		ロシア語B-3 (中級)		2	2							1
		ロシア語B-4 (中級)		2	2							1
		ロシア語A-5 (上級)		3	3							2
		ロシア語A-6 (上級)		3	3							2
		ロシア語B-5 (上級)		3	3							2
		ロシア語B-6 (上級)		3	3							2
		中国語A-1 (初級)		1	1							1
		中国語A-2 (初級)		1	1							1
		中国語B-1 (初級)		1	1							1
		中国語B-2 (初級)		1	1							1
		中国語A-3 (中級)		2	2							1
		中国語A-4 (中級)		2	2							1
		中国語B-3 (中級)		2	2							1
		中国語B-4 (中級)		2	2							1
		中国語A-5 (上級)		3	3							2
		中国語A-6 (上級)		3	3							2
		中国語B-5 (上級)		3	3							3
		中国語B-6 (上級)		3	3							3
		韓国語A-1 (初級)		1	1							5
		韓国語A-2 (初級)		1	1							5
		韓国語B-1 (初級)		1	1							5
		韓国語B-2 (初級)		1	1							5
		韓国語A-3 (中級)		2	2							1
		韓国語A-4 (中級)		2	2							1
		韓国語B-3 (中級)		2	2							1
		韓国語B-4 (中級)		2	2							1
		韓国語A-5 (上級)		3	3							2
		韓国語A-6 (上級)		3	3							2
		韓国語B-5 (上級)		3	3							3
		韓国語B-6 (上級)		3	3							3
インドネシア語A-1 (初級)		1	1							1		
インドネシア語A-2 (初級)		1	1							1		
インドネシア語B-1 (初級)		1	1							2		
インドネシア語B-2 (初級)		1	1							2		
インドネシア語A-3 (中級)		2	2							1		
インドネシア語A-4 (中級)		2	2							1		
インドネシア語B-3 (中級)		2	2							1		
インドネシア語B-4 (中級)		2	2							1		
インドネシア語A-5 (上級)		3	3							1		
インドネシア語A-6 (上級)		3	3							1		
インドネシア語B-5 (上級)		3	3							2		
インドネシア語B-6 (上級)		3	3							2		
アラビア語A-1 (初級)		1	1							1		
アラビア語A-2 (初級)		1	1							1		
アラビア語B-1 (初級)		1	1							1		
アラビア語B-2 (初級)		1	1							1		
アラビア語A-3 (中級)		2	2							1		
アラビア語A-4 (中級)		2	2							1		
アラビア語B-3 (中級)		2	2							1		
アラビア語B-4 (中級)		2	2							1		
アラビア語A-5 (上級)		3	3							2		
アラビア語A-6 (上級)		3	3							2		
アラビア語B-5 (上級)		3	3							2		
アラビア語B-6 (上級)		3	3							2		
タイ語A-1 (初級)		1	1							1		
タイ語A-2 (初級)		1	1							1		
タイ語B-1 (初級)		1	1							1		
タイ語B-2 (初級)		1	1							1		
タイ語A-3 (中級)		2	2							1		
タイ語A-4 (中級)		2	2							1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の基幹教員等(1助手以下)
				必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手	
複言語プログラム	タイ語B-3 (中級)	2前		1								1
	タイ語B-4 (中級)	2後		1								1
	タイ語A-5 (上級)	3前		2								1
	タイ語A-6 (上級)	3後		2								1
	タイ語B-5 (上級)	3前		2								1
	タイ語B-6 (上級)	3後		2								1
	世界の言語A	3・4前		2								8
	世界の言語B	3・4後		2			1	1	1			7
	複言語特殊講義	3・4前・後		2					1			4
	小計(135科目)	-		0	182	0	1	2	1	0	0	65
	世界理解の方法	1前	○	2		4	3	1				2
	日本理解の方法	1後	○	2		4	3	1				2
	ヨーロッパ文化A	2・3・4前		2								1
	ヨーロッパ文化B	2・3・4後		2								1
	アメリカ文化A	2・3・4前		2								1
アメリカ文化B	2・3・4後		2		1						1	
スラヴ・ユーラシア文化A	2・3・4前		2								1	
スラヴ・ユーラシア文化B	2・3・4後		2			1					1	
東南アジア・オセアニア文化A	2・3・4前		2								1	
東南アジア・オセアニア文化B	2・3・4後		2								1	
西アジア・アフリカ文化A	2・3・4前		2								1	
西アジア・アフリカ文化B	2・3・4後		2								1	
東アジア・日本文化A	2・3・4前		2								1	
東アジア・日本文化B	2・3・4後		2								1	
物語と翻訳理論	2・3・4前		2								1	
言語とコミュニケーション	2・3・4前		2								1	
英語の歴史	2・3・4前		2								1	
世界文学A	2・3・4前		2								1	
世界文学B	2・3・4後		2								1	
絵画から世界を読む	2・3・4後		2								2	
映画論A	2・3・4前		2								1	
映画論B	2・3・4後		2								1	
世界の音楽とオペラ	2・3・4前		2								1	
世界のマンガとアニメ	2・3・4前		2								1	
ポップカルチャー	2・3・4後		2								1	
身体とパフォーマンス	2・3・4前		2								1	
キリスト教の世界	2・3・4前		2								1	
イスラム教の世界	2・3・4後		2								1	
仏教・儒教の世界	2・3・4前		2								1	
比較宗教論	2・3・4前		2								1	
現代を生きる哲学	2・3・4後		2								1	
生命倫理	2・3・4前		2								1	
心理学への誘い	2・3・4後		2								1	
メンタルヘルス	2・3・4前		2								1	
死生学	2・3・4前		2								1	
教育文化と学校	2・3・4後		2								1	
比較教育制度	2・3・4前		2								1	
数と形の世界	2・3・4後		2								1	
統計の見方	2・3・4前		2								1	
地球環境と災害	2・3・4後		2								1	
科学技術と社会	2・3・4前		2								1	
世界の食文化	2・3・4前		2								1	
脳の科学	2・3・4前		2								1	
メディア史	2・3・4前		2								1	
ソーシャルメディア	2・3・4前		2								1	
映像メディア	2・3・4後		2								1	
ボランティア社会論	2・3・4後		2		1						1	
多文化社会論	2・3・4前		2								1	
ジェンダースタディーズ	2・3・4後		2								1	
人口移動と移民	2・3・4後		2								1	
現代思想への誘い	2・3・4後		2								1	
歴史学の学び方	2・3・4前		2								1	
世界時事	2・3・4後		2								1	
家族社会学	2・3・4前		2								1	
ヒューマンケア	2・3・4後		2								1	
政治学で読み解くいま	2・3・4後		2		1						1	
ナゴヤ学とツーリズム	2・3・4前		2								1	
コミュニティデザイン	2・3・4前		2								1	
家族と法	2・3・4前		2		1						1	
社会保障	2・3・4後		2								1	
サステイナビリティ学	2・3・4前		2								1	
国際法	2・3・4前		2								1	
現代アメリカ	2・3・4後		2								1	
現代イスラム	2・3・4後		2								1	
国際政治と外交	2・3・4後		2								1	
新興国の経済	2・3・4前		2								1	
開発経済	2・3・4前		2								1	
平和構築・紛争予防	2・3・4後		2			1					1	
国際経済を読み解く	2・3・4後		2								1	

  

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の基幹教員等(1助手以下)
				必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手	
複言語プログラム	タイ語B-3 (中級)	2前		1								1
	タイ語B-4 (中級)	2後		1								1
	タイ語A-5 (上級)	3前		2								1
	タイ語A-6 (上級)	3後		2								1
	タイ語B-5 (上級)	3前		2								1
	タイ語B-6 (上級)	3後		2								1
	世界の言語A	3・4前		2								8
	世界の言語B	3・4後		2			1	1	1			7
	複言語特殊講義	3・4前・後		2					1			4
	小計(135科目)	-		0	182	0	1	2	1	0	0	66
	世界理解の方法	1前	○	2		4	3	1				2
	日本理解の方法	1後	○	2		4	3	1				2
	ヨーロッパ文化A	2・3・4前		2								1
	ヨーロッパ文化B	2・3・4後		2								1
	アメリカ文化A	2・3・4前		2								1
アメリカ文化B	2・3・4後		2		1						1	
スラヴ・ユーラシア文化A	2・3・4前		2								1	
スラヴ・ユーラシア文化B	2・3・4後		2			1					1	
東南アジア・オセアニア文化A	2・3・4前		2								1	
東南アジア・オセアニア文化B	2・3・4後		2								1	
西アジア・アフリカ文化A	2・3・4前		2								1	
西アジア・アフリカ文化B	2・3・4後		2								1	
東アジア・日本文化A	2・3・4前		2								1	
東アジア・日本文化B	2・3・4後		2								1	
物語と翻訳理論	2・3・4前		2								1	
言語とコミュニケーション	2・3・4前		2								1	
英語の歴史	2・3・4前		2								1	
世界文学A	2・3・4前		2								1	
世界文学B	2・3・4後		2								1	
絵画から世界を読む	2・3・4後		2								2	
映画論A	2・3・4前		2								1	
映画論B	2・3・4後		2								1	
世界の音楽とオペラ	2・3・4前		2								1	
世界のマンガとアニメ	2・3・4前		2								1	
ポップカルチャー	2・3・4後		2								1	
身体とパフォーマンス	2・3・4前		2								1	
キリスト教の世界	2・3・4前		2								1	
イスラム教の世界	2・3・4後		2								1	
仏教・儒教の世界	2・3・4前		2								1	
比較宗教論	2・3・4前		2								1	
現代を生きる哲学	2・3・4後		2								1	
生命倫理	2・3・4前		2								1	
心理学への誘い	2・3・4後		2								1	
メンタルヘルス	2・3・4前		2								1	
死生学	2・3・4前		2								1	
教育文化と学校	2・3・4後		2								1	
比較教育制度	2・3・4前		2								1	
数と形の世界	2・3・4後		2								1	
統計の見方	2・3・4前		2								1	
地球環境と災害	2・3・4後		2								1	
科学技術と社会	2・3・4前		2								1	
世界の食文化	2・3・4前		2								1	
脳の科学	2・3・4前		2								1	
メディア史	2・3・4前		2								1	
ソーシャルメディア	2・3・4前		2								1	
映像メディア	2・3・4後		2								1	
ボランティア社会論	2・3・4後		2		1						1	
多文化社会論	2・3・4前		2								1	
ジェンダースタディーズ	2・3・4後		2								1	
人口移動と移民	2・3・4後		2								1	
現代思想への誘い	2・3・4後		2								1	
歴史学の学び方	2・3・4前		2								1	
世界時事	2・3・4後		2								1	
家族社会学	2・3・4前		2								1	
ヒ												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数				基幹教員等の配置				の基幹教員(1助手以上)	
				必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手		
全学共通	国際金融システム スタートアップビジネス 企業会計を読む	2・3・4前		2								1	
		2・3・4後		2								1	
		2・3・4前		2								1	
	小計(72科目)	—		4	140	0	4	3	1	0	0	57	
プログラム	グローバル共生ゼミナール I グローバル共生ゼミナール II グローバル共生ゼミナール III グローバル共生ゼミナール IV 卒業論文	1前	○	2			5	2	2				
		3後	○	2			5	2	2				
		4前	○	2			5	2	2				
		4後	○	2			5	2	2				
		4通		8		5	2	2					
	小計(5科目)	—		8	8	0	5	2	2	0	0	0	
	専攻言語	Writing about Global Issues 101 Writing about Global Issues 102 Reading for Global Issues 101 Reading for Global Issues 102 Writing about Global Issues 201 Writing about Global Issues 202 Reading for Global Issues 201 Reading for Global Issues 202 Debating on Global Issues 201 Debating on Global Issues 202 Writing about Global Issues 301 Writing about Global Issues 302 Debating on Global Issues 301 Debating on Global Issues 302	1前	○	2			1	3				
			1後	○	2			1	3				
			1前	○	2			1	3				
			1後	○	2			1	3				
2前			○	2			1	3					
2後			○	2			1	3					
2前			○	2			1	3					
2後			○	2			1	3					
3前			○	2			1	3					
3後			○	2			1	3					
Global Collaboration Studies in English	Intercultural Studies for Collaboration 341 Intercultural Studies for Collaboration 342 Intercultural Studies for Collaboration 343 Intercultural Studies for Collaboration 344 Intercultural Studies for Collaboration 345 Intercultural Studies for Collaboration 346	3・4前		2			1						
		3・4前		2				1					
		3・4前		2				1					
		3・4後		2				1					
		3・4後		2				1					
		3・4後		2				1					
小計(20科目)	—		28	12	0	1	0	3	0	0	0		
専修科目	日本研究A 日本研究B 日本研究C アジア・オセアニア研究A アジア・オセアニア研究B アジア・オセアニア研究C アジア・オセアニア研究D 中東・アフリカ研究 ヨーロッパ研究A ヨーロッパ研究B ヨーロッパ研究C アメリカ研究A アメリカ研究B アメリカ研究C	1・2・3・4前・後		2									1
		2・3・4後		2									1
		2・3・4前		2									1
		2・3・4前・後		2									1
		2・3・4前		2									1
		2・3・4前		2									1
		2・3・4前		2									1
		2・3・4前		2									1
		2・3・4後		2									1
		2・3・4後		2									1
		2・3・4前		2									1
		2・3・4前		2									1
		2・3・4前		2									1
		2・3・4前		2									1
小計(14科目)	—		0	28	0	0	0	0	0	0	0	12	
エリアスタ	エリアスタディーズ応用A エリアスタディーズ応用B エリアスタディーズ応用C エリアスタディーズ応用D エリアスタディーズ応用E	3・4前	○	2			1						
		3・4前	○	2			1						
		3・4後	○	2								1	
		3・4前	○	2				1					
		3・4後	○	2			1						
小計(5科目)	—		0	10	0	2	1	1	0	0	1		
コース科目	国際ガバナンス概論 境界学 グローバル共生概論 グローバルヒストリー 共生ビジネス 多文化マーケティング 多国籍外交と平和 国際組織と国際共生 比較政治論 グローバル経済論 国際ガバナンス演習A(国際法) 国際ガバナンス演習B(環境ガバナンス) 国際理解教育 共生の社会心理 人類文化と共生 国際協力論 ジェンダーと開発 移民論 ナショナリズムと共生社会 グローバル共生演習A(多文化共生) グローバル共生演習B(コミュニティ研究)	1前	○	2			1						
		1・2後		2			1						
		1後	○	2			1						
		1・2前		2				1					
		2・3・4前	○	2			1						
		2・3・4後	○	2			1						
		3・4前		2				1					
		3・4後		2				1					
		3・4前	○	4			1						
		3・4後		2				1					
		2・3・4前		2									1
		2・3・4後		2									1
		3・4前		2									1
		3・4後	○	2			1						
小計(21科目)	—		4	40	0	3	2	1	0	0	3		
キャリア科目	国際マスメディア ネットビジネス グローバルマネジメント グローバル共生キャリアビジョン	1・2・3・4前	○	2			1						
		1・2後	○	2			1						
		1・2前	○	2			1						
		2前・後	○	2			1						
小計(4科目)	—		0	8	0	2	0	0	0	0	0		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数				基幹教員等の配置				の基幹教員(1助手以上)		
				必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手			
全学共通	国際金融システム スタートアップビジネス 企業会計を読む	2・3・4前		2								1		
		2・3・4後		2								1		
		2・3・4前		2								1		
	小計(72科目)	—		4	140	0	5	2	1	0	0	54		
プログラム	グローバル共生ゼミナール I グローバル共生ゼミナール II グローバル共生ゼミナール III グローバル共生ゼミナール IV 卒業論文	3前	○	2			6	2	1					
		3後	○	2			6	2	1					
		4前	○	2			6	2	1					
		4後	○	2			6	2	1					
		4通		8		6	2	1						
	小計(5科目)	—		8	8	0	6	2	1	0	0	0		
	専攻言語	Writing about Global Issues 101 Writing about Global Issues 102 Reading for Global Issues 101 Reading for Global Issues 102 Writing about Global Issues 201 Writing about Global Issues 202 Reading for Global Issues 201 Reading for Global Issues 202 Debating on Global Issues 201 Debating on Global Issues 202 Writing about Global Issues 301 Writing about Global Issues 302 Debating on Global Issues 301 Debating on Global Issues 302	1前	○	2									
			1後	○	2									
			1前	○	2				1	1	1			
			1後	○	2				1	1	1			
2前			○	2			1	1	1	2				
2後			○	2			1	1	1	2				
2前			○	2			1	1	1	2				
2後			○	2			1	1	1	2				
3前			○	2			1	1	1	2				
3後			○	2			1	1	1	2				
Global Collaboration Studies in English	Intercultural Studies for Collaboration 341 Intercultural Studies for Collaboration 342 Intercultural Studies for Collaboration 343 Intercultural Studies for Collaboration 344 Intercultural Studies for Collaboration 345 Intercultural Studies for Collaboration 346	3・4前		2			1							
		3・4前		2				1						
		3・4前		2					1					
		3・4後		2					1					
		3・4後		2					1					
		3・4後		2					1					
小計(20科目)	—		28	12	0	1	1	2	0	0	0			
専修科目	日本研究A 日本研究B 日本研究C アジア・オセアニア研究A アジア・オセアニア研究B アジア・オセアニア研究C アジア・オセアニア研究D 中東・アフリカ研究 ヨーロッパ研究A ヨーロッパ研究B ヨーロッパ研究C アメリカ研究A アメリカ研究B アメリカ研究C	1・2・3・4前・後		2									1	
		2・3・4後		2										1
		2・3・4前		2										1
		2・3・4前・後		2										1
		2・3・4前		2										1
		2・3・4前		2										1
		2・3・4前		2										1
		2・3・4前		2										1
		2・3・4後		2										1
		2・3・4後		2										1
		2・3・4前		2										1
		2・3・4前		2										1
		2・3・4前		2										1
		2・3・4前		2										1
小計(14科目)	—		0	28	0	0	0	0	0	0	0	12		
エリアスタ	エリアスタディーズ応用A エリアスタディーズ応用B エリアスタディーズ応用C エリアスタディーズ応用D エリアスタディーズ応用E	3・4前	○	2			1							
		3・4前	○	2			1							
		3・4後	○	2								1		
		3・4前	○	2				1						
		3・4後	○	2			1							
小計(5科目)	—		0	10	0	2	1	1	0	0	1			
コース科目	国際ガバナンス概論 境界学 グローバル共生概論 グローバルヒストリー 共生ビジネス 多文化マーケティング 多国籍外交と平和 国際組織と国際共生 比較政治論 グローバル経済論 国際ガバナンス演習A(国際法) 国際ガバナンス演習B(環境ガバナンス) 国際理解教育 共生の社会心理 人類文化と共生 国際協力論 ジェンダーと開発 移民論 ナショナリズムと共生社会 グローバル共生演習A(多文化共生) グローバル共生演習B(コミュニティ研究)	1前	○	2			1							
		1・2後		2			1							
		1後	○	2			1							
		1・2前		2				1						
		2・3・4前	○	2			1							
		2・3・4後	○	2			1							
		3・4前		2				1						
		3・4後		2				1						
		3・4前	○	4			1							
		3・4後		2				1						
		2・3・4前		2									1	
		2・3・4後		2									1	
		3・4前		2									1	
		3・4後	○	2			1							
小計(21科目)	—		4	40	0	4	1	1	0	0	3			
キャリア科目	国際マスメディア ネットビジネス グローバルマネジメント グローバル共生キャリアビジョン	1・2・3・4前	○	2			1							
		1・2後	○	2			1							
		1・2前	○	2			1							
		2前・後	○	2										

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の基幹教員等(助手以外)		
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専修科目	地域創生 グローバルガバナンス グローバルコラボレーション 小計(3科目)	1前・後	○	2			1	1						
		2・3前・後	○		4			1	1					
		2・3前・後	○		4			3	1	1				
	小計(3科目)	—		2	8	0	3	1	2	0	0	0		
自由選択科目	航空概論 ホスピタリティ入門演習 ホスピタリティ応用演習 航空産業論 AI・データサイエンス入門	1前		0	4	0	1	1	0	0	0	0		
		1後			2							2		
		2・3・4前			2							1		
	2・3・4後			2							1			
AI・データサイエンス入門	1・2・3・4前・後			2							2			
小計(5科目)	—		0	10	0	0	0	0	0	0	5			
海外研修	海外研修ⅠA(英語圏) 海外研修ⅠB(英語以外の言語圏) 海外研修ⅡA(英語圏) 海外研修ⅡB(英語以外の言語圏) 海外研修ⅢA(英語圏) 海外研修ⅢB(英語以外の言語圏) 小計(6科目)	1・2・3・4前・後			2				1					
		1・2・3・4前・後			2				1					
		1・2・3・4前・後			4					1				
		1・2・3・4前・後			4					1				
		1・2・3・4前・後			6					1				
		1・2・3・4前・後			6					1				
小計(6科目)	—		0	24	0	0	1	1	0	0	0			
保健体育	スポーツA スポーツB 健康科学 小計(3科目)	1前			1							3		
		1後			1							3		
		2前・後			2							1		
		—			0	4	0	0	0	0	0	0	4	
人権・憲法	日本国憲法 小計(1科目)	2前・後			2							1		
		—			0	2	0	0	0	0	0	0	1	
合計(311科目)				—		60	491	0	5	3	4	0	0	141
卒業要件及び履修方法														
必修科目60単位、全学共通基幹科目の選択科目から22単位、専修科目の選択科目から30単位以上を修得し、124単位以上を修得すること。 (履修科目の登録の上限:46単位(年間))														

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の基幹教員等(助手以外)		
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専修科目	地域創生 グローバルガバナンス グローバルコラボレーション 小計(3科目)	1前・後	○	2			1	1						
		2・3前・後	○		4			1	1					
		2・3前・後	○		4			3	1	1				
	小計(3科目)	—		2	8	0	3	1	2	0	0	0		
自由選択科目	航空概論 ホスピタリティ入門演習 ホスピタリティ応用演習 航空産業論 AI・データサイエンス入門	1前		0	4	0	1	1	0	0	0	0		
		1後			2							2		
		2・3・4前			2							1		
	2・3・4後			2							1			
AI・データサイエンス入門	1・2・3・4前・後			2							2			
小計(5科目)	—		0	10	0	0	0	0	0	0	5			
海外研修	海外研修ⅠA(英語圏) 海外研修ⅠB(英語以外の言語圏) 海外研修ⅡA(英語圏) 海外研修ⅡB(英語以外の言語圏) 海外研修ⅢA(英語圏) 海外研修ⅢB(英語以外の言語圏) 小計(6科目)	1・2・3・4前・後			2				1					
		1・2・3・4前・後			2				1					
		1・2・3・4前・後			4					1				
		1・2・3・4前・後			4					1				
		1・2・3・4前・後			6					1				
		1・2・3・4前・後			6					1				
小計(6科目)	—		0	24	0	0	1	1	0	0	0			
保健体育	スポーツA スポーツB 健康科学 小計(3科目)	1前			1							2		
		1後			1							2		
		2前・後			2							1		
		—			0	4	0	0	0	0	0	0	3	
人権・憲法	日本国憲法 小計(1科目)	2前・後			2							1		
		—			0	2	0	0	0	0	0	0	1	
合計(311科目)				—		60	491	0	6	3	3	0	0	139
卒業要件及び履修方法														
必修科目60単位、全学共通基幹科目の選択科目から22単位、専修科目の選択科目から30単位以上を修得し、124単位以上を修得すること。 (履修科目の登録の上限:46単位(年間))														

(注)・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。  
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、改正後大学設置基準等(令和4年10月1日施行)の適用以前については、改正前様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- ・「基幹教員等の配置」欄は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等の配置」としてください。
- ・「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」としてください。
- ・「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の授業科目全て(基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)以外の教員(助手を除く)(改正後大学設置基準等の適用以前は兼任・兼担教員)が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。  
その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。  
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、「認可時又は届出時」の「主要授業科目」欄は削除し、「基幹教員等の配置」欄は「専任教員等の配置」、「基幹教員以外の教員(助手を除く)」欄は「兼任・兼担」としてください。その上で、各年度については、「基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合)」「専任教員」数は、認可時又は届出時の「専任教員」数との比較において変更となっている箇所、「基幹教員以外の教員(助手を除く)(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合)」「専任教員以外の教員(助手を除く)」数は、認可時又は届出時の「兼任・兼担」数との比較において変更となっている箇所を**太字の赤字**としてください。  
(専任教員から基幹教員に変更したことをもって太字の赤字とする必要はありません。)
- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
- ・1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
- ・不要な年度(令和6年度開設であれば令和5年度以前)の表は適宜削除してください。  
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
- ・専門職大学等の場合、「実験・実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
- ・指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。  
その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。  
新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に(新)又は(旧)と追記してください。  
(例:記載順)【認可時又は届出時】→【令和7年度(新)】→【令和6年度(新)】→【令和5年度】→【令和4年度】→【令和7年度(旧)】→【令和6年度(旧)】

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和7年度】

- ・担当教員の昇格により、「Academic Skills1」の基幹教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・時間割編成上の都合により、「情報リテラシー」の基幹教員以外の教員を「1」から「2」に変更。
- ・担当教員の昇格により、「Power-up Tutorial1」「Power-up Tutorial2」の基幹教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「講師1」から「講師0」に変更。
- ・時間割編成上の都合により、「Core English1」、「Core English2」の基幹教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「講師2」から「講師0」に変更。
- ・履修希望者多数のため、「スペイン語A-1（初級）」「スペイン語A-2（初級）」の基幹教員以外の教員を「1」から「2」に変更。
- ・履修希望者多数のため、「スペイン語B-1（初級）」「スペイン語B-2（初級）」の基幹教員以外の教員を「0」から「1」に変更。
- ・時間割編成上の都合により、「インドネシア語B-1（初級）」「インドネシア語B-2（初級）」の基幹教員以外の教員を「2」から「1」に変更。
- ・担当教員の昇格により、「世界理解の方法」「日本理解の方法」の基幹教員等の配置を「教授4」から「教授5」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇格により、「平和構築・紛争予防」の基幹教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の昇格により、「グローバル共生ゼミナールI」「グローバル共生ゼミナールII」「グローバル共生ゼミナールIII」「グローバル共生ゼミナールIV」「卒業論文」の基幹教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「講師2」から「講師1」に変更。
- ・時間割編成上の都合により、「Writing about Global Issues 101」「Writing about Global Issues 102」の基幹教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「講師3」から「講師2」に変更。
- ・担当教員の昇格及び時間割編成上の都合により、「Reading for Global Issues 101」「Reading for Global Issues 102」の基幹教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「准教授0」から「准教授1」、「講師3」から「講師1」に変更。
- ・担当教員の昇格により、「Writing about Global Issues 201」「Writing about Global Issues 202」「Reading for Global Issues 201」「Reading for Global Issues 202」「Debating on Global Issues 201」「Debating on Global Issues 202」「Writing about Global Issues 301」「Writing about Global Issues 302」「Debating on Global Issues 301」「Debating on Global Issues 302」の基幹教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「講師3」から「講師2」に変更。
- ・担当教員の昇格により、「Intercultural Studies for Collaboration 342」「Intercultural Studies for Collaboration 345」の基幹教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「講師1」から「講師0」に変更。
- ・担当教員の昇格により、「国際ガバナンス概論」「多国外交と平和」「国際組織と国際共生」の基幹教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・授業の趣旨をより明確に反映させるため、「AI・データサイエンス入門」の名称を「AI・データサイエンスと現代社会」に変更。
- ・担当教員辞任のため、「スポーツA」「スポーツB」の基幹教員以外の教員を「3」から「2」に変更。

- (注)・2(1)-① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、基幹教員等の配置の変更、主要授業科目の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。  
変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。また、改正後大学設置基準（令和4年10月1日施行）の適用により、専任教員から基幹教員に変更した場合（例：「専任教員 教授1」から「基幹教員 教授1」に変更）や、兼任・兼任教員から基幹教員以外の教員に変更した場合（例：「兼任教員1」から「基幹教員以外の教員1」に変更）については、記入しないでください。
  - ・不要な年度（令和6年度開設であれば令和5年度以前）の表は適宜削除してください。
  - ・指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
32 科目	279 科目	0 科目	311 科目	32 科目 [ 0 ]	279 科目 [ 0 ]	0 科目 [ 0 ]	311 科目 [ 0 ]	

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

(注)・配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

(注)・設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{311} = \boxed{0}\%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	名古屋学芸大学（必要面積30,000㎡）と共用 借用面積：2,150㎡ 借用期間：30年 R5.11.14 校地変更届出済み（7）			
	校舎敷地	0 ㎡	146,404.36 ㎡	2,150 ㎡	148,554.36 ㎡				
	その他	0 ㎡	7,306.11 ㎡ 6,742.11 ㎡	0 ㎡	7,306.11 ㎡ 6,742.11 ㎡				
	合計	0 ㎡	153,710.47 ㎡ 153,146.47 ㎡	2,150 ㎡	155,860.47 ㎡ 155,296.47 ㎡				
(2) 校舎	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	名古屋学芸大学（必要面積22,856㎡）と共用 R6.11.8 校舎変更届出済み（借用校舎）（7）			
		36,784.81 ㎡ 40,086.53 ㎡ (36,784.81 ㎡) (40,086.53 ㎡)	6,281.71 ㎡ (6,281.71 ㎡)	42,311.35 ㎡ (42,311.35 ㎡)	85,377.87 ㎡ 88,679.59 ㎡ (85,377.87 ㎡) (88,679.59 ㎡)				
(3) 教室・教員研究室		教室	137室 -41室	教員研究室	19室	教室棟改修のため（7）			
(4) 図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕		学術雑誌 〔うち外国書〕		機械・器具 点	標本 点		
		冊	電子図書 〔うち外国書〕	種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕				
	グローバル共生学部	312,000 [69,000] (312,635 [68,236]) (311,000 [68,500])	6,500 [5,000] (6,618 [4,866]) (6,300 [4,800])	26,000 [23,000] (24,871 [22,290]) (24,700 [22,200])	24,000 [22,000] (23,592 [21,935]) (23,500 [21,800])	0 (0)	0 (0)	学科単位での特定不能なため大学全体の数 名古屋学芸大学と共用 図書・設備環境整備のため、蔵書冊数等の変更（7）	
	計	312,000 [69,000] (312,635 [68,236]) (311,000 [68,500])	6,500 [5,000] (6,618 [4,866]) (6,300 [4,800])	26,000 [23,000] (24,871 [22,290]) (24,700 [22,200])	24,000 [22,000] (23,592 [21,935]) (23,500 [21,800])	0 (0)	0 (0)		
(5) スポーツ施設等	スポーツ施設		講堂		厚生補導施設		大学全体		
	12,952 ㎡		0 ㎡		5,301.05 ㎡				
(6) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書費には電子ジャーナルの整備費を含む
		教員1人当り研究費等	600千円	600千円	図書購入費	11,000千円	11,000千円	11,000千円	
	共同研究費等	1,500千円	1,500千円	設備購入費	20,000千円	20,000千円	20,000千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,395千円	1,195千円	1,205千円	1,205千円	—千円	—千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、資産運用収入等							

(注)・設置時の計画を、申請書の様式第2号（その1の1）又は（その1の3）に準じて作成してください。

（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（1）校地等」及び

「（2）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はA C対象学部等の数値を記入してください。）

・「（4）図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の5月1日現在の数値を記入してください。

・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（6）」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

・校舎等建物の計画の変更（校舎の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

・高等専門学校については「（3）教室・教員研究室」欄の「教員研究室」は記載不要です。

・国立大学については「（6）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	名古屋外国語大学										収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	1
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考			
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度					
外国語学部	4	500	-	2080	-	1.00	0.95	-	昭和63	-				
英米語学科	4	400	-	1600	学士(英語)	1.04	0.97	-	昭和63	愛知県日進市岩崎町竹ノ山57番地				
フランス語学科	4	50	-	250	学士(フランス語)	0.80	-	-	昭和63	同上	令和6年度から入学定員変更(75→50)			
中国語学科	4	50	-	230	学士(中国語)	0.96	-	-	昭和63	同上	令和6年度から入学定員変更(65→50)			
世界教養学科	4	-	-	-	学士(世界教養)	-	-	-	平成27	同上	令和元年度入学生より学生募集停止			
現代国際学部	4	340	-	1193	-	1.07	0.99	-	平成16	-				
グローバルビジネス学科	4	85	-	368	学士(国際経営)	1.08	1.01	-	平成16	同上	令和6年度から入学定員変更(99→85)			
現代英語学科	4	85	-	370	学士(国際学)	1.00	0.90	-	平成16	同上	令和6年度から入学定員変更(100→85)			
国際教養学科	4	85	-	370	学士(国際学)	1.11	1.02	-	平成25	同上	令和6年度から入学定員変更(100→85)			
グローバル共生学科	4	85	-	85	学士(グローバル共生)	1.16	-	-	令和7	同上				
世界共生学部	4	-	-	-	-	-	-	-	平成29	-				
世界共生学科	4	-	-	-	学士(世界共生)	-	-	-	平成29	同上	令和7年度入学生より学生募集停止			
世界教養学部	4	140	-	600	-	1.01	0.95	-	令和元	-				
世界教養学科	4	90	-	380	学士(世界教養)	1.02	0.93	-	令和元	同上	令和6年度から入学定員変更(100→90)			
国際日本学科	4	50	-	220	学士(日本語)	0.99	-	-	令和元	同上	令和6年度から入学定員変更(60→50)			
大学全体	4	980	-	3873	-	-	-	-	-	-				

(注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校(以下「大学等」という。)について、既に設置している学部等(短期大学、高等専門学校にあっては学科等)の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(大学院、専攻科及び別科を除く)  
 なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。  
 ・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「-」とした上で、「非表示」設定としてください。  
 ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。  
 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。  
 履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
 ・本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。  
 ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。  
 開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。  
 算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和8年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。  
 ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。  
 なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。  
 ・「収容定員充足率(控除後含む)」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。  
 また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。  
 ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。  
 ・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。  
 詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の の 実 施 計 画
届 出 時 (令和6年)	特になし		

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおり記載してください。
    - 【令和6年度報告書から記載内容に変更がある場合】  
令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（6）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（7）」と記載してください。
    - 【令和6年度報告書から記載内容に変更がない場合】  
令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（6）（7）」と記載してください。
    - 【令和7年度から新たに調査対象となった学科等又は令和6年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】  
「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（7）」と記載してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

## 7 その他全般的事項

### <現代国際学部 グローバル共生学科>

#### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注)・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

#### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 4学部、大学院及び国際日本語教育インスティテュート（留学生別科）を含めた全学に亘る組織としてFD委員会を設置している。※関係規程（別紙1）を添付</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 令和6年度については、5月、11月及び12月に計3回開催している。 出席状況は定員35名に対し、5月：29名、11月：26名、12月：22名（定足数を満たしていないが議決案件はなかった）であった。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 授業計画（シラバス）作成に関する事</li> <li>2) 授業の運営に関する事</li> <li>3) 授業の評価に関する事</li> <li>4) 授業・研究指導の内容・方法の改善のための研修・研究に関する事</li> <li>5) その他教育活動の改善・向上に関する事</li> </ol> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容 令和6年度実績</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) FD活動計画 <ol style="list-style-type: none"> <li>①学生による授業改善のためのアンケート</li> <li>②学習状況アンケート</li> <li>③FD講演会・研修会</li> </ol> </li> </ol> <p>b 実施方法</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 学生による授業改善のためのアンケート FD委員会がまとめた実施要項に基づき、2期（後期）開講の授業について、学部及び大学院は12月～1月、国際日本語教育インスティテュートは12月に、原則としてすべての専任教員及び非常勤教員を対象とし、すべての授業科目について履修学生にアンケートを取った。集計結果はデータ部分をグラフ化し、記述部分は原文のまま授業担当教員に返却している。</li> <li>(2) FD講演会・研修会 令和6年度は講演会・研修会を合計6回開催した。 なお、講演会・研修会は教学マネジメント会議と連携して実施している。 9月12日（木）研修会①「名古屋外国語大学における複言語・複文化教育」 大岩昌子 本学外国語学部フランス語学科教授・言語教育開発センター 副センター長 鈴木 茂 本学世界共生学部長 研修会②「キャリア教育の取り組みとこれから」 ハンフリー恵子 本学外国語学部英米語学科教授・教学マネジメント推進室教育改革構想部門長 真家陽一 本学外国語学部中国語学科教授・学生支援センター 中島研二 本学キャリアサポートセンター課長 丹山美香 本学非常勤講師 10月17日（木）講演会「論理的思考の文化的基盤-四つの思考表現スタイル」 渡邊雅子 名古屋大学大学院教育発達科学研究科・教育学部教授 2月6日（木）研修会①「大学設置基準改正により導入された基幹教員制度について」 恒川孝司 本学園法人事務局長・本学副学長 研修会②「学部共通英語基幹プログラムにおけるリスニング教育について」 新居明子 本学外国語学部英米語学科准教授 杉山真央 本学言語教育開発センター外国語担当専任講師 金子理紗 本学言語教育開発センター外国語担当専任講師 2月7日（金）講演会「多様化する学生への複雑化する学生支援」 村松朋子 花園大学社会福祉学部臨床心理学科准教授 意見交換会 村松朋子 花園大学社会福祉学部臨床心理学科准教授 竹内慶至 本学現代国際学部国際教養学科准教授 ほか</li> </ol>
---

- c 開催状況（教員の参加状況含む）
- (1) 学生による授業改善のためのアンケート  
令和6年度の大学全体のアンケート実施数は、教員数334名、科目数1,134科目であった。
- (2) FD講演会・研修会  
令和6年度の参加者数（非常勤講師を含む）は、9月12日（木）研修会①94名、研修会②94名、10月17日（木）73名、2月6日（木）研修会①84名、研修会②80名、2月7日（金）講演会76名、意見交換会37名であった。
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況  
授業改善アンケートについて、集計結果を大学全体及び担当科目の属する系列の集計と合わせて教員に返却しており、個々の科目について全体、系列内の科目と比較、検証することができる。各々の教員はこれらを基に課題・改善点をまとめ、FD委員会に報告（任意）する。  
また、講演会については、学生指導や研究において不可欠な知識を習得したり、大学全体や学部・学科単位、教員個々のレベルでの教育内容の見直しを図るための機会として有効に活用されていると推量される。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
- a 実施の有無及び実施時期  
令和6年度のアンケートの実施期間は、学部科目及び大学院科目は12月17日（火）から1月17日（金）まで、国際日本語教育インスティテュート科目は12月3日（火）から12月16日（月）までであった。これらのアンケートを取りまとめ、集計結果を翌年2月21日（金）に各授業担当教員に返却し、5月9日（金）まで課題・改善点の報告を受け付けている。  
これとは別に、アンケート項目のうち授業全体に対する評価の低い教員に対し、授業改善計画書を6月末までに提出を求めることにしている。
- b 教員や学生への公開状況、方法等  
アンケート結果の公表は、個々の授業科目・教員単位ではなく、すべての授業科目を講義科目、語学科目、実技科目等の授業形態別に集計し、FD委員会で総括したものを大学公式ホームページに掲載する。令和6年度実施分については、現在、とりまとめ中であり、令和7年6月下旬の公開を予定している。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

### (3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

- ① 体制
- a 委員会の設置状況  
(5月1日現在の委員名簿も添付してください。委員に変更がある場合は、その内容と各区分を踏まえた委員構成であることを説明してください。併せて、別途委員名簿を変更内容が分かるよう加筆の上、提出してください。)  
該当なし
- b 委員会の開催状況（回数や開催日など）  
該当なし
- c 委員会の審議事項等  
該当なし
- d その他  
該当なし
- ② 審議状況
- a 審議した内容  
該当なし
- b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況  
該当なし
- c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況  
該当なし

#### (4) 自己点検・評価等に関する事項

##### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

現代国際学部グローバル共生学科は、「共生社会」の理論と実際についての学びを中心に据えて、日本語とともに英語を媒介とするコミュニケーション能力や文化的多様性が生み出す新たな価値への理解を様々な職場や社会活動で活かせる人材の養成を目的とし、本年4月に設置されたところである。

今後、設置の趣旨・目的の達成状況や学科の到達目標の設定については、学科内でPDCAサイクルの着実な実施の下に点検・評価を実施していき、現状の問題点の改善に努めていく。また、教育活動に対する学内での評価は、令和5年度の認証評価の受審結果を踏まえ、学校教育法第109条第1項及び名古屋外国語大学自己点検・評価委員会規程に基づき進めていく。

##### ② 自己点検・評価報告書

###### a 公表（予定）時期

・令和6年4月 公表

###### b 公表方法

・大学ホームページ上に公開（令和6年4月）

##### ③ 認証評価を受ける計画

・令和5年度に大学基準協会の認証評価を受審した。次回は令和12年度に受審の予定。

(注)・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

#### (5) 情報公表に関する事項

##### ○ 設置計画履行状況報告書（令和7年度）

a 公表予定の有無 [  有 ・ 無 ]

《 a で「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [ 調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降 ]

c 公表方法 [ ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ( ) ]

《 a で公表「無」の場合》

d 公表しない理由 [ ]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト上に公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

## 名古屋外国語大学FD委員会内規

第1条 名古屋外国語大学（以下「本学」という。）における教育・研究活動の改善・向上を図るため、本学にFD委員会（以下「委員会」という。）を置く。

第2条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- 一 学長
  - 二 副学長
  - 三 学部長
  - 四 研究科長
  - 五 外国語学部及び現代国際学部の教務主任
  - 六 外国語学部教務委員会委員
  - 七 現代国際学部教務委員会委員
  - 八 世界共生学部教務委員会委員
  - 九 世界教養学部教務委員会委員
  - 十 大学院担当の教員 1名
  - 十一 国際日本語教育インスティテュート長
  - 十二 その他本学教員で学長が適当と認めた者
- 2 委員長は、前項第1号の委員をもって充てる。
- 3 第1項第10号及び第12号の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 前項の委員は、再任されることができる。

第3条 委員会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- 一 授業計画（シラバス）作成に関する事。
- 二 授業の運営に関する事。
- 三 授業の評価に関する事。
- 四 授業・研究指導の内容・方法の改善のための研修・研究に関する事。
- 五 その他教育活動の改善・向上に関する事。

第4条 委員会は、委員長が招集し、その議長となる。ただし、委員長に事故がある場合は、あらかじめ委員長が指名した委員が議長の職務を代行する。

第5条 委員会は、委員の3分の2以上の出席によって成立し、議事は、過半数によって決する。

第6条 委員会が必要と認めるときは、委員会に委員以外の者の出席を求め、その意見を聞くことができる。

第7条 委員会の事務は、教務課においてこれを担当する。

附 則 この内規は、平成13年2月10日から施行する。

附 則 この改正は、平成16年4月1日から施行する。（第2条関係）

附 則 この改正は、平成19年4月1日から施行する。（第1条、第2条、第3条及び第4条関係）

- 附 則 この改正は、2008年4月1日から施行する。(第2条関係)
- 附 則 この改正は、2016年4月1日から施行する。(第2条関係)
- 附 則 この改正は、2017年4月1日から施行する。(第2条関係)
- 附 則 この改正は、2019年4月1日から施行する。(第2条関係)